

アイルランドにおける日本の投資



ご存知でしたか

- + 30社 - 有力日本企業がアイルランドを拠点に国際事業を展開
- + 57% - 日本の対アイルランド直接投資の過去5年間の増加率

アイルランドから国際事業を展開している日本企業



アイルランドを選択する理由

人材



ヨーロッパで最も若年人口が多く、**35歳未満の割合は50%**

労働人口の柔軟性と適応性において**世界第1位**

アイルランドは金融人材の豊富さで**世界第6位**

出典：IMD World Competitiveness Yearbook 2018

税金

法人税率
12.5%

研究開発税額控除
25%

二重課税防止条約締結国
70カ国以上

12.5%

実績



アイルランドでは、テクノロジー、ライフサイエンス、金融サービス分野において、**1,330社**以上の企業が海外事業を展開

アイルランド政府産業開発庁は外国直接投資に関する**70年**の実績を保有

ビジネスのしやすさ



ビジネス活動に**最良の国で第8位**

経済自由度指数 2018 において**世界第6位**

雇用の流動性を促す労働法 EU で唯一の慣習法管轄区域 (英国の EU 離脱の結果次第)

教育



教育制度は世界の**上位10カ国**にランクイン

アイルランドの教育水準は世界でもかなり高く、25~34歳の年齢層の高等教育課程了者の割合は、OECD 平均の 43% に対して 52%* を確保しています。

出典：OECD Education at a Glance 2017

ヨーロッパ



1973 年以来、徹底して EU 支持の立場をとる加盟国

ヨーロッパ市場へのアクセスを提供するユーロ圏加盟国

EU・ユーロ加盟国で唯一の英語圏

80%の国民が今後の EU の見通しに肯定的であり、この割合はヨーロッパで最高 (EU の平均は 57%)

最先端企業



接続環境が整備された都市および拠点

世界のソフトウェア企業の上位 **10社**すべてがアイルランドで事業を展開

アイルランドには、外国直接投資を誘致できる実績のある市町村が全国に存在します。

世界のバイオ製薬企業の上位 **10社**すべてがアイルランドで事業を展開



世界の医療技術企業の上位 **15社**のうち **13社**がアイルランドで事業を展開

会社概要

武田薬品工業株式会社は日本最大の製薬企業であり、世界大手製薬企業 **20社**のうちの **1社**です。



同社はアイルランドで 2 つの事業を展開しています。1 つはブレイを拠点とした製剤製造であり、273 名の従業員を雇用しています。もう 1 つはグレンジキャッスルを拠点とした原薬製造であり、89 名の従業員を雇用しています。

2017 年 5 月、同社はグローバルに供給する目的の単独型高密度施設をグレンジキャッスルに建設することを発表しました。この発表には、多発性骨髄腫治療剤である「NINLARO」を製造するための 4,000 万ユーロの投資と 25 名の新規雇用も含まれています。

2018 年 2 月、同社は、グレンジキャッスルの同社敷地内にモジュール式細胞治療薬製造工場を新設するために 2,500 万ユーロを投資し、70 名の新規雇用を発表しました。生物製剤である細胞治療薬は、生産要件が少量 (つまり、オーダーメイド医療) であるため、通常とは極めて異なる製造プロセスが要求され、投入資本を大幅に削減する必要があります。そのため、このような施設は世界でも数が少なく、アイルランドでは初めての施設となります。

お問い合わせ先

アイルランド政府産業開発庁
〒102-0083
東京都千代田区麹町 2-10-7
アイルランドハウス 2F

電話：+81 3 3262 7621
ファックス：+81 3 3261 4239
電子メール：idatokyo@ida.ie